



聖学院大学

報道機関各位

2020年4月22日

埼玉県上尾市戸崎1番1号 聖学院大学

聖学院大学 SDGs プロジェクトチーム 「SDGs & 聖学院ニュースレター」発行 - WFP 寄付メニュー企画コンセプト、アンケート結果を報告 -

聖学院大学（埼玉県上尾市、学長：清水正之）は、2019年に発足した聖学院大学 SDGs プロジェクトチームのこれまでの取り組みを編集した「SDGs & 聖学院ニュースレター」を発行しました。2019年12月に実施したWFP 寄付メニューに関する企画コンセプトや、実施後のアンケート結果をまとめ、SDGs 達成に向けた具体的なアクションを紹介しています（初回発行部数：5,000部）。

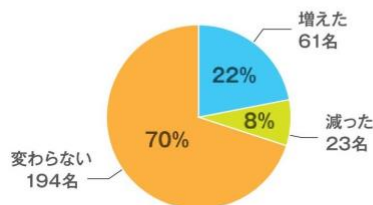


学校法人聖学院は2018年にSDGs推進活動を展開するグローバル・コンパクトへ署名・加入しました。その後、聖学院大学ではSDGs達成に向けた具体的な取り組みを推進するために、学生が主体となったSDGsプロジェクトチームを発足。2019年12月には「食えることで子どもたちの笑顔を増やそう」と題し、学生食堂を運営する株式会社レパストの協力を得ながら、学食を食べると料金の一部が国連WFP (World Food Programme) に寄付されるアクションプランを企画・実施しました。今回のレポートでは、国連WFPおよび株式会社レパストからのコメントを掲載するとともに、プロジェクト実施後に行ったアンケート調査の結果を掲載しています。学生自らがSDGs達成に向けた企画を立ち上げ、その結果を振り返ることによって国際貢献に関する学びを深めると共に、チームワークによって目的を達成しようとするプロセスを通して「対話力・共感力・実践力」を育む機会となりました。

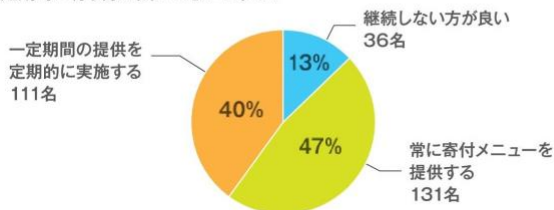
【ご参考】

プロジェクトに対するアンケート結果 (回答総数278名)

Q WFP寄付メニューの提供期間中、4号館学食で食事する回数は増えましたか？



Q WFP寄付メニューは継続した方が良いと思いますか？継続した方が良いと思う方は、常に寄付メニューがある方が良いと思いますか、あるいは、今回のように一定期間(2~3週間)の企画を定期的に行う方が良いと思いますか？



ご意見

- 募金活動も行ってもいいのかな、と思いました。募金BOXなどを作り、任意で賛同していただく方からお金を頂き子どもたちを救うのも1つの手だと思うので、是非参考にさせていただきたいです。
- この企画はとても良かったと思います。企画で問題の現状を知り考えることができますので。
- 気軽に支援に参加できるルートがキャンパスの中にあることはとても良いと思うし、普段学食で食べたことがなかったですが、この機会に食べて、おいしかったです！ありがとうございました。
- 今回の活動はとても良い行動。引き続き活動をして欲しい。
- そんなにお金がかからないのに貢献できたので非常にうれしいです。学食のメニューも豊富になりました。
- 今回、利用することができなかったため、次回はぜひ利用したい。

■国連 WFP コメント

特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画 WFP 協会 管理部マネジャー 瀬上 倫弘さん

今回のプロジェクトからのご寄付で、およそ 750 人分の給食を途上国に届けることができます。ご支援に心より御礼申し上げます。本企画を学生の皆さんが主体となって運営してくださったことに、とても頼もしさを感じています。「ポテトをつまみながら気軽に会話ができる」と楽しいのでは」「企画を進めるにあたりいろんな方をお願いすることになり、大変さが分かった」といった清々しい意見や感想が聞けたことも、参考となりました。SDGs 達成を目指す 2030 年まで残り 10 年、これからも国際貢献に関する学びと実践を是非続けていってください。

■株式会社レパスト コメント

株式会社レパスト北関東支店 聖学院大学 4 号館レパスト食堂所長 坂田 佳耶さん

今回、聖学院大学の先生方と学生さんからお話をいただき、SDGs の取り組みについて初めて知りました。今回の企画では、生活の基礎である「食べる」ということを通して社会に貢献出来るところが素晴らしいと思いました。また、企画を進めていく中で、普段はあまり聞くことのできない学生さんの声や、食堂を利用して下さっている方のご意見を聞けたことが大変有難かったです。参加させていただき、「食」の大切さについて改めて気付かされました。今後とも出来ることがありましたら、協力させていただきたいと考えております。



※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGs を目指した活動を行っています。

【本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先】

聖学院大学 入試広報課 担当：松崎・神吉

E-mail:pr@seigakuin-univ.ac.jp ※在宅勤務を実施しております。メールにてお問い合わせください。